

情報科 学習指導案

1. 日時 平成30年10月3日(水) 第4時限(13:05～13:55)
2. 場所 高等部2年 教室
3. 学部・学年・組 高等部G2グループ 7名
4. 単元(題材)名 「スマホ世代の君たちへ」
5. 単元(題材)目標 スマホ・タブレットを使用する際の危険性や注意点を知り、安全に使用できるようになる。
6. 生徒観 【略】

7. 教材観

本単元で使用する「スマホ時代のキミたちへ」はスマホ、タブレット(スマホ等)を利用する際に大切な注意点を5か条に分け、イラストと説明が理解しやすく示されている。項目の順を追って学習していく中で普段の自分が利用している状況を振り返り生徒たちとのやりとりを通して、新たな発見があるような展開をしていきたい。

8. 指導観

生徒が発問やことばかけに対して発言や発表がしやすい雰囲気づくりをしていきたい。個々の端末に本時に使用する資料を配布し、また電子黒板を活用して視覚的に分かりやすいよう指導を進める。授業形態はITを採用することで端末の操作や授業の進度に沿えるように支援を行う。そのためには教員間の連携を密に行い主担が生徒の状況を把握することが重要であると考え。

9. 単元(題材)の評価規準

A 関心・意欲・態度	B 思考・判断・表現	C 技能	D 知識・理解
① 日常的に使用するスマホ等に潜む危険性や注意すべき点を知ろうとする。	① 自身の生活の中でのスマホ等の使用状況を振り返ることができる。		① スマホ等は情報の収集やコミュニケーションをするためのツールであることを知る。 ② スマホ等を使用するときの注意点を理解し今後どのようにしていくべきかを発表できる。

10. 単元の指導と評価の計画（全3時間、本時は第2時）

次	時	学習内容	評価規準			
			A 関心・意欲・態度	B 思考・判断・表現	C 技能	D 知識・理解
第一次	1	スマホ世代の君たちへ 1、マナーを守ろう 2、人を傷つけないか送信前に見直そう	①	①		
第二次	2	スマホ世代の君たちへ 3、個人情報を書き送らない 4、ネットで知り合った人と直接会わない	①			②
第三次	3	スマホ世代の君たちへ 5、使いすぎないようにけじめをつけて まとめ		①		①②

11. 本時の展開

(1) 本時の目標

- ・スマホ等を使いすぎているかを自分の生活を振り返って考える。
- ・これまでの授業を振り返る。

(2) 本時の評価規準

- 【B①】自身の生活の中でのスマホ等の使用状況を振り返ることができる。
- 【D①】スマホ等は情報の収集やコミュニケーションをするためのツールであることを知る。

(3) 本時で扱う教材・教具

スマホ世代の君たちへ（文部科学省リーフレット）

(4) 児童生徒の実態と本時の目標 【略】

(5) 本時の学習過程

時間	学習内容・学習活動	指導上の留意点及び支援の手だて等	評価規準（評価方法）
5分 導入	・挨拶 ・点呼 ・前回までの振り返りと今回の学習内容を知る	・挨拶と点呼の際に生徒の様子をよく観察し、調子の把握に努める。 ・振り返り行う際にタブレットに資料が表示されているかを教員全員で確認する。	

25分 展開	・第5条使いすぎないようにけじめをつけて ・ワークをする。 ・スマホ等の使用時間の発表 ・第5条のまとめ	・ワークシートに自分の生活の時間割を記入する際には教員全員で机間巡視を行い、ことばかけをする。 ・発表する順番、項目をホワイトボードに明示する。 ・スマホ等の使い過ぎによる健康被害も併せて伝える。テキストに書かれている内容以外にも思いつくことがないか生徒からも意見を集める。	B①行動の観察 B①行動の観察 D②行動の観察
15分 まとめ	・全体のまとめ 印象に残ったことの発表 ・次回の予告 ・挨拶	・テキストをみて振り返りを行う。	D①行動の観察

(6) 教室配置等 【略】